

報告第6号

平成28年度 事業報告書

(平成28年1月1日～平成28年12月31日まで)

平成28年度に実施した事業を報告する。

●公益目的事業

1 秋田犬に関する犬籍、犬舎号の登録及び血統書の発行					
		会員数		年会費	
○ 正会員		1,890		8,000 円	
○ 正会員(会員継続50年以上会費免除)		30		—	
○ 賛助会員(家族)		297		5,000 円	
○ 賛助会員(海外)		792		8,000 円	
○ 賛助会員(海外家族)		27		5,000 円	
		登録数		登録料等	
○ 一胎仔犬登録		6,031 頭		3,500 円	
○ 単独犬登録頭数		521 頭		8,000 円	
○ 血統書再交付料		65 件		3,000 円	
○ 譲渡名義変更料		1,620 件		3,000 円	
○ 交配違反金		186 件		4,000 円	
○ 犬名報告遅延料他		13 件		3,000 円	
○ 犬舎号登録数		236 件		5,000 円	
2 秋田犬に関する展覧会、観賞会、研究会等の開催及び指導育成					
○ 本部展覧会					
(開催)	春展	1 回		秋展	1 回
(出陳数)		176 点			164 点
(出陳料)		12,000 円			12,000 円
○ 総支部展覧会(開催)	春展	7 回		秋展	5 回
(出陳数)		317 点			165 点
(出陳料)		7,000 円			7,000 円
○ 支部展覧会 (開催)	春展	13 回		秋展	15 回
(出陳数)		555 点			522 点
(出陳料)		7,000 円			7,000 円
○ 創立90年記念世界秋田犬フォーラム出席者数		130 名			
3 会報『秋田犬』及びその他刊行物の発行					
○ 会報『秋田犬』		6 回			
4 会館・博物室の運営・管理等					
○ 来場者数		6,706 名			
○ 入場料	大人	200 円	(団体)	大人	100円
	子供	100 円		子供	50円
○ 会館及び博物室の整備充実					
○ 秋田犬の展示、ふれあい、学習、広報、及び普及活動並びに文化に関する事業					

5	部会・研究会の開催	
	○ 執行部会	2回
	○ 審査部会	2回
	出席者数	20名
	○ 審査部正副部長会議	2回
	○ 審査員の向上を目的とした研修会等の実施	1回
	出席者数	15名

●収益事業

	秋田犬に関わる物品販売事業	
	○ 秋田犬カレンダー	3,500部
	○ DVD	1枚2,000円 約200枚作成
	○ 秋田犬犬像	1体(小)5,000円 34体
	○ クリアファイル	1110枚
	○ ピンバッジ	115個
	○ キーホルダー	210個
	○ エコバッグ	140個
	○ ボールペン	450本

●その他管理事業

	その他本会の目的を達成するために必要な会議及び事業	
	○ 総会	1回
	○ 理事会	5回
	○ 監査会	2回

平成29年度は、次の事業を計画する。

●公益目的事業

1 秋田犬に関する犬籍、犬舎号の登録及び血統書の発行					
			登録数		登録料等
	○ 一胎仔犬登録		3,300 頭		3,500 円
	○ 単独犬登録頭数		290 頭		8,000 円
	○ 血統書再交付料		50 件		3,000 円
	○ 譲渡名義変更料		1,250 件		3,000 円
	○ 交配証明違反金		150 件		4,000 円
	○ 犬名報告遅延料		30 件		3,000 円
	○ 犬舎号登録数		200 件		5,000 円
2 秋田犬に関する展覧会、観賞会、研究会等の開催及び指導育成					
○ 本部展覧会					
	(開催)		1 回		1 回
	(出陳数)	春展	170 点	秋展	164 点
	(出陳料)		12,000 円		12,000 円
	○ 総支部展覧会	(開催)	8 回		8 回
		(出陳数)	365 点	秋展	355 点
		(出陳料)	7,000 円		7,000 円
	○ 支部展覧会	(開催)	14 回		11 回
		(出陳数)	850 点	秋展	670 点
		(出陳料)	7,000 円		7,000 円
	○ 観賞会、研究会等 (開催)		5 回		
3 会報『秋田犬』及びその他刊行物の発行					
	○ 会報『秋田犬』		6 回		
4 会館・博物室の運営・管理					
	○ 来場者数		5,500 名		
	○ 入場料	大人	200 円	(団体) 大人	100円
		子供	100 円	子供	50円
	○ 会館及び博物室の整備充実				
	○ 秋田犬の展示、ふれあい、学習、広報、及び普及活動並びに文化に関する事業				
5 審査部登用試験の実施					
	○ 試験回数		1 回		
	○ 受験者数		10 名		
6 部会・研究会の開催					
	○ 執行部会		3 回		
	○ 審査部会		2 回		
			出席者数	30 名	
	○ 審査部正副部長会議		2 回		
	○ 審査員の向上を目的とした研修会等の実施		1 回		
			出席者数	15 名	

●収益事業

1	○ 秋田犬カレンダーの刊行			
	発行部数	2,600	部	
	発行単価	1,300	円	
2	○ 秋田犬に関わる物品販売事業			
	DVD	1枚2,000円	約150枚作成	
	秋田犬犬像	1体(小)5,000円	約5体	
	90周年記念写真集の刊行	掲載	1頭 30,000円	約250頭
		販売	1冊 5,400円	約300冊

●その他事業

1	その他本会の目的を達成するために必要な会議及び事業			
	○ 総会	1	回	
	○ 理事会	4	回以上	
	○ 監査会	2	回	
	○ 設立90周年記念式典	1	回	
	○ 観光事業等への協賛			
	○ 新入会員の勧誘並びに会員の継続依頼運動			
	○ その他本会運営に係る会議等は必要に応じて行う			

公益社団法人 秋田犬保存会
平成29年度 収支予算(事業別)

自:平成29年1月1日 至:平成29年12月31日

[単位:円]

科	目	公益目的 事業会計	収益事業等会計	法人会計	本年度合計
I	一般正味財産増減の部				
	1. 経常増減の部				
	(1) 経常収益				
	基本財産運用益	600			600
	特定資産運用益				0
	受取入会金	1,100,002		1,099,998	2,200,000
	新入会特例①	900,001		899,999	1,800,000
	新入会特例②	200,001		199,999	400,000
	海外特例①				0
	海外特例②				0
	受取年会費	8,425,004		8,424,996	16,850,000
	正会員年会費	7,000,001		6,999,999	14,000,000
	賛助(家族)会員年会費	550,001		549,999	1,100,000
	海外在住賛助会員年会費	800,001		799,999	1,600,000
	海外賛助(家族)会員年会費	75,001		74,999	150,000
	過年度年会費				0
	受取登録料	19,460,000			19,460,000
	一胎仔犬登録料	11,550,000			11,550,000
	単独犬登録料	2,320,000			2,320,000
	犬舎号登録料	1,000,000			1,000,000
	血統書再発行料	150,000			150,000
	譲渡名義変更料	3,750,000			3,750,000
	犬名報告遅延料	90,000			90,000
	交配証明違反金	600,000			600,000
	出陳料収入	18,404,000			18,404,000
	事業収益	5,690,683	14,996,000		20,686,683
	カレンダー		3,300,000		3,300,000
	物品販売		10,516,000		10,516,000
	会館観覧料	1,100,000			1,100,000
	カレンダー掲載		1,180,000		1,180,000
	広告料収益	360,000			360,000
	会報広告料	1,460,000			1,460,000
	会報販売	215,000			215,000
	ふれあい事業	2,555,683			2,555,683

公益社団法人 秋田犬保存会
平成29年度 収支予算(事業別)

[単位:円]

自:平成29年1月1日 至:平成29年12月31日

科 目	公益目的 事業会計	収益事業等会計	法人会計	本年度合計
受取補助金等	1,200,000			1,200,000
受取地方公共団体補助金	1,200,000			1,200,000
受取寄付金	3,817,501		3,817,499	7,635,000
雑収益	607,000	148,000	204,000	959,000
受取利息			4,000	4,000
賞状及び審査表		148,000		148,000
雑収益	607,000		200,000	807,000
経常収益計	58,704,790	15,144,000	13,546,493	87,395,283
(2)経常費用				
事業費	65,649,556	4,017,209		69,666,765
給料手当	9,712,000	1,214,000		10,926,000
賞与	2,242,400	280,300		2,522,700
臨時雇賃金	929,000			929,000
福利厚生費	4,164,000			4,164,000
法定福利費	1,528,000	191,000		1,719,000
会議費	1,188,000			1,188,000
旅費交通費	5,671,000			5,671,000
交際費	1,096,000			1,096,000
通信運搬費	4,954,000			4,954,000
広告宣伝費	289,400			289,400
減価償却費	1,202,874	100,008		1,302,882
消耗什器備品費	1,233,368			1,233,368
消耗品費	1,961,000			1,961,000
修繕費	654,000			654,000
印刷製本費	11,473,000			11,473,000
光熱水料費	864,032	68,448		932,480
清掃衛生費	232,557	18,423		250,980
貸借料	4,567,000			4,567,000
保険料	609,000			609,000
租税公課	1,952,610	270,630		2,223,240
支払手数料		289,400		289,400
支払報酬	120,000	500,000		620,000
表彰費	4,174,000			4,174,000
委託費	3,998,315			3,998,315
仕入商品		1,085,000		1,085,000
犬舎運営費	400,000			400,000
雑費	434,000			434,000

公益社団法人 秋田犬保存会
平成29年度 収支予算(事業別)

自:平成29年1月1日

至:平成29年12月31日

[単位:円]

科 目	公益目的 事業会計	収益事業等会計	法人会計	本年度合計
管理費			16,603,218	16,603,218
給料手当			1,214,000	1,214,000
賞与			280,300	280,300
臨時雇賃金			1,853,000	1,853,000
福利厚生費			228,000	228,000
法定福利費			191,000	191,000
会議費			1,663,000	1,663,000
旅費交通費			4,313,000	4,313,000
交際費			379,000	379,000
通信運搬費			1,132,000	1,132,000
広告宣伝費			41,500	41,500
減価償却費			86,118	86,118
消耗什器備品費			97,000	97,000
消耗品費			805,000	805,000
新聞図書費			90,000	90,000
修繕費			100,000	100,000
印刷製本費			283,000	283,000
光熱水料費			59,520	59,520
清掃衛生費			16,020	16,020
賃借料			1,190,000	1,190,000
保険料			10,000	10,000
租税公課			686,760	686,760
支払報酬			1,300,000	1,300,000
委託費			263,000	263,000
雑費			322,000	322,000
経常費用計	65,649,556	4,017,209	16,603,218	86,269,983
当期経常増減額	△ 6,944,766	11,126,791	△ 3,056,725	1,125,300
II 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	-	-	-	-
(2) 経常外費用				
経常外費用計	-	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-	-
他勘定振替額	5,084,698	△ 5,084,698	-	-
当期一般正味財産増減額	△ 1,860,068	6,042,093	△ 3,056,725	1,125,300

監査報告書

平成29年2月18日

公益社団法人秋田犬保存会
会長 遠藤 敬 殿

監事 佐藤 和彦



監事 澤谷 祈心



監事 永山 誠



私たち監事3名は、平成28年1月1日から同年12月31日までの事業年度の監査を実施しましたので、その方法及び結果について次のとおり報告します。

1 監査の方法

各監事は上記期間を通じて、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集等に努め、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び使用人等から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な文書等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

また、決算監査については決算報告書（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、収支決算書及びこれらの附属明細書）及び事業報告について報告を受け、必要に応じて理事及び使用人等から職務の執行状況について確認を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る決算報告並びに事業報告について確認を実施しました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の確認を実施し、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録を確認しました。

2 監査意見

(1) 事業報告の監査結果

事業報告は、法令及び定款にしたがい、法人の状況を正しく示しているものと認める。また、理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若し

くは定款に違反する重大な事実は認められない。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

上記各書類は、前記事業年度の収支及び正味財産増減の状況並びに同年度末現在の財産状態を重要な点において適法に表示しているものと認める。

(3) 決算に関する監査意見

平成28年度の収支は1248万円の黒字決算であった。その主たる要因は下記の通りである。

ア 海外における新入会員の増加・国内外における犬籍登録の増加

イ 予算未計上の物品売上・修繕費未使用

ウ 予算に対し減収又は支払過多になった事項

継続会員による受取年会費・出陳料収入・給与手当・福利厚生費・会議費・通信運搬費・消耗品費・印刷製本費・表彰費等、国内における会員並びに犬籍登録数はほぼ横ばいの中、海外における会員の増加あるいは予想を上回る犬籍登録数の増加など、不確定要素により、収支差額が大幅な黒字になっていると判断する。今後海外の動向に左右されない財務管理・組織体制あるいは本部機能の構築を求める。

各支部の収支決算については、予算並びに予算執行に対して、一般会計及び展覧会会計における赤字決算は適切ではない事を指摘し、今後各支部における事務処理の改善を求める。

ア 繰越金並びに累積負債の表記・展覧会収益の扱いについて、その正当性を改めて確認するよう指摘する。

イ 当該年度において問題は発生していないものの、各規程の整備あるいは検討の実施を要請し、今後本部あるいは各支部における事務処理の適正且つ合理的な実施を求める。

(4) 中間監査の監事意見への対応

中間監査での指摘事項については、おおよそ改善・対応されている。

3 改善整備を要する個別の指摘事項は以下のとおりです。

(1) 事業関係

公益目的事業

- ア 職務執行当事者の報告に当たっては、定期的に責任者または意思決定機関への報告と承認が行われていない場合があった。権限移譲のルールを明確にし、委託事業や補助金、助成金の対象事業の実施報告は適時、適切に行われたい。
- イ 議案等を提出しようとするときは、定款に記載されている必要事項を正確に行うことが重要である。

収益事業

- ア 償却資産等とその他の手続きが必要に応じて適時に行われているが、より、適正かつ円滑な業務遂行が求められる。管理責任規定などを作成し、運用方法を見直すなど、物品管理に関するルールを定めるよう期待する。

(2) 管理関係

- ア 個人情報保護規程に従い、データを利用するにあたり、届出・承認を得るなどの手順を今一度確認するなど体制強化を求める。
- イ 昭和52年に取得した本部会館(事務所鉄筋コンクリート3階建)について、今後急速に老朽化することが懸念される。特に、構築物に関しては安全性の確保を図ることが望まれる。
維持、修繕その他の管理に必要な費用を検討し、計画的に資金を積み立てるなどの対策が必要と思われる。

以上